

数十年ぶり2次予選進出決定！！

攻めに攻めた前半

8月23日に全国高校サッカー選手権・東京都1次予選代表決定戦 vs 東亜学園が駒沢補助で行われました。昨年から都大会に出場できるようになり関東予選・総体では、結果が出ていましたが、選手権だけは、結果を残すことができませんでした。鬼門の夏を突破するために、今年は大学生とTRMを組んだりと例年と違う強化をしてきました。

前半から高島は、東亜を攻め込みます。CK、サイド、中央をさまざまな攻撃を展開しますが、相手GKの神がかりのセーブ、DF陣の驚異的な粘りにゴールを割ることができません。

昨年は前半攻め続けてラストプレーでカウンターから失点をしてしまい、敗戦しました。その嫌な記憶が脳裏をよぎりましたが、今年は攻め続けて0-0のまま前半を終了しました。

執念のゴール！

後半も開始直後に決定機を作り出しますが、相手DFのゴールカバーでCKに逃れられました。正直、いつか得点を奪えるだろう、という試合展開でしたが、クーリングブレイクまで粘られて無得点。その後は、打ち疲れからかカウンターを受けることもあり、ゲームの流れが怪しくなっていきます。そこで、ケガ明けの丹治⑦、前線に岡⑩、川倉⑮を投入します。岡⑩のフィジカルと川倉⑮のスピードで相手にプレッシャーを与えます。すると、後半ロスタイムに相手DFがボール処理を誤り、そのままゴール！きれいなゴールではありませんでしたが、高島の執念で得点を奪い、1-0で勝利をできました！

昨年、選手権を負けてから本当に悔しい思いを胸に1年間練習をしてきました。内容は褒められませんが、2次予選まで更に成長させたいと思います！

たくさんの応援ありがとうございました！

高校サッカードットコム様に記事にいただいています。

<https://koko-soccer.com/report/1203/910-2018cs08232>



写真館

